

日本 EU 学会
第 30 回(2009 年度)研究大会

共通論題

「ユーロ 10 年と金融危機」

2009 年 11 月 14 日(土)、15 日(日)

会場：同志社大学

日本 EU 学会第 30 回(2009 年度)研究大会のご案内

日本 EU 学会第 30 回(2009 年度)研究大会を下記の通り開催いたします。ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

2009 年 9 月 吉日 日本 EU 学会理事長 辰巳 浅嗣

日時: 2009 年 11 月 14 日(土)、15 日(日)

会場: 同志社大学、今出川校地、寒梅館

住所: 〒602-8580 京都市上京区烏丸通り上立売下

注:会場となる「寒梅館」は、今出川キャンパスより烏丸通りを挟んで北西側になります。

交通機関:

京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅、2 番出口から北へ徒歩 1 分

当日会場には駐車場がございません。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

第 1 日(11 月 14 日)

開場(受付開始) 10 時

共通論題「ユーロ 10 年と金融危機」		
1. 全体セッション第 I 部(10 時 30 分-12 時 30 分) 報告時間 40 分、質疑 20 分		
報告者	論題	司会者
(1)岩田 健治 (九州大学)	基調報告 世界金融危機と EU 金融システム	星野 郁 (立命館大学)
(2)岩壺 健太郎 (神戸大学)	国際金融危機と国際通貨としてのユーロ	
昼食・休憩/理事会(12 時 30 分-14 時)		
2. Plenary Session II (14:00-15:40) (in English) Presentations 30minutes, Discussions 20minutes		
Presenters	Topics	Chairperson
(1) Yuichi Morii (Tokyo University)	“Germany and the Euro - Political Implications”	Toshiro Tanaka (Keio University)
(2) Jun Inoue (Hitotsubashi University)	“Politics of “Financing for Development”: European Union’s Effort to Achieve a Common Goal”	
休憩(15 時 40 分-16 時)		
3. Plenary Session III(16:00-17:30) (in English) First presentation 40minutes, Discussion 20minutes, Second presentation 30minutes		
Presenters	Topics	Chairperson
(1) Ansgar Belke (University of Duisburg-Essen)	“The Euro, Global Liquidity and the Financial Crisis”	Hiromasa Kubo (Kobe University)
(2) Laurent Bardon (First Secretary, Deputy Head of the Trade Section, Delegation of the European Commission to Japan)	“Financial Crisis and the EU”	
総会(17 時 30 分-17 時 45 分)		
懇親会(18 時 15 分-20 時 15 分)		

第2日目(11月15日)

開場(受付開始) 9時

1. 分科会(9時30分-12時) 各報告時間30分、質疑20分		
区分	報告者・論題	司会者
A EUの理念と 民主的正当性	中野 聡(豊橋創造大学) EU 社会統合と欧州ソーシャル・ダイアログー15年の軌跡	八谷 まち子 (九州大学)
	西脇 靖洋(上智大学) ポルトガルの民主化と欧州統合ーアイデンティティの変化に注目して	
	福井 英次郎(慶應義塾大学院) 規範的パワー論とその批判的考察	
B 冷戦終焉20年 と欧州統合の 現段階	宮本 光雄(成蹊大学) 欧州安全保障防衛政策(ESDP)の10年と将来	羽場 久美子 (青山学院大学)
	坂井 一成(神戸大学) EUの対中東政策ー予防外交の観点から	
	小山 晶子(慶應義塾大学) 移民系子女に対する教育政策の展開にみるEUと加盟国の挑戦	
C 日本とヨーロ ッパにおける 直接投資をめ ぐる諸問題 (in English)	Banincova Eva (Candidate, Graduate School, Kyushu University) “Baltic Economies and Financial Crisis in the EU”	Yu Hasumi (Rissho University)
	Witoslawski Lucas (Candidate, Graduate School, Yokohama National University) “The difficulties of European companies investing in Japan -The relationship of an opening market and its hidden talents”	
	Alina Nona Petric (Candidate, Graduate School of Economics, Kobe University) “Corporate governance in the ten new EU member states and attracting Japanese FDI”	
昼食・休憩/理事会 (12時-13時30分)		
総会(13時30分-13時45分)		
2. 全体セッション第IV部(13時45分-16時15分) 報告時間30分、質疑20分		
報告者	論題	司会者
(1) 伊藤 さゆり (ニッセイ基礎研究所)	世界金融危機・同時不況下のEUの雇用調整	高屋 定美 (関西大学)
(2) 林 秀毅 (みずほ証券)	ユーロ誕生後の10年と金融危機 ー金融市場の視点からー	
(3) 太田 瑞希子 (宮城学院女子大学)	金融危機の結果としての新金融監督 フレームワークに向けたEUのアプローチ	